

平成 25 年 1 月 23 日

各 位

西日本シティ銀行
N C B リサーチ & コンサルティング

「第 85 回九州の経営動向調査」結果のお知らせ

西日本シティ銀行（頭取 久保田 勇夫）は、四半期毎に当行のお取引先様のご協力を得て、経営動向調査を実施しております。このたび、第 85 回の調査結果がまとまりましたのでお知らせいたします。

1. 調査対象企業

- ・ 当行の主要取引先 734 社（回答企業数 328 社、回答率 44.7%）
- ・ 回答企業：福岡県内企業 81.7%、中小企業 81.4%

2. 景況感の概要

- ・ 景況感は、全産業では 23 期ぶりに「好転」超となっている。製造業では 4 期連続「悪化」超となり、非製造業では 24 期ぶりに「好転」超となっている。
- ・ 足元の景況感は、全産業で 6.4 ポイントの改善、製造業で 4.3 ポイントの改善、非製造業で 7.1 ポイントの改善となっている。
- ・ 3 カ月後は、全産業・製造業・非製造業全てにおいて悪化の見通しとなっている。

景況感 B S I

	23年10月 ～12月期	24年1月 ～3月期	24年4月 ～6月期	24年7月 ～9月期	24年10月 ～12月期	25年1月 ～3月期 (見通し)
製造業 (改善ポイント)	6.1 (+14.7)	1.1 (7.2)	5.0 (3.9)	7.9 (2.9)	3.6 (+4.3)	4.8 (1.2)
非製造業 (改善ポイント)	6.4 (+1.9)	1.2 (+5.2)	6.4 (5.2)	1.3 (+5.1)	5.8 (+7.1)	0.4 (6.2)
全産業 (改善ポイント)	3.3 (+5.0)	1.1 (+2.2)	6.1 (5.0)	3.0 (+3.1)	3.4 (+6.4)	1.5 (4.9)

3. 個人消費動向

『現在の個人消費』について、今回調査では、全産業で「良い」と回答した企業が 4%であるのに対し、「悪い」と回答した企業は 60%となっている。これを前回調査との比較でみると、「良い」が 6%から 2 ポイント減少し、「悪い」が 45%から 15 ポイント増加しており、『現在の個人消費』は前回調査時点より悪化している。

『先行き 3 か月後の個人消費』について、今回調査では、全産業で「好転」と回答した企業が 12%であるのに対し、「悪化」と回答した企業は 32%となっている。これを前回調査との比較でみると、「好転」するが 16%から 4 ポイント減少し、「悪化」するが 27%から 5 ポイント増加しており、『先行き 3 か月後の個人消費』は前回調査時点より悪化している。

4. 設備投資動向

平成 24 年度の設備投資見通しは、全産業で前年度比 15.0%の増加となっている。

5. 雇用動向(採用状況)

平成 24 年度の採用実績は、全産業で前年度比 10.7%の増加となっている。

以上

詳しくはこちらでご覧いただけます。 [第 85 回九州の経営動向調査](#)

本件に関するお問い合わせ先
審査統括部 岸田 (TEL 092-476-2781)